

石所子題發句集

上

911.3

×

上

田喜菴大人輯

名所子題菴句集

東都 嵩山堂梓

凡例

出づるは山内風の風多し葉草を破りて序に  
山川葉里の書は依り景趣をくくは然先志の  
美景は心をゆきゆきとくくを記し  
録してと名所の部類編成く如く葉草を  
子校せんといふや名はの発句撰集とて古く  
五外序の文は小境素外の方角集とて多く  
え縁の枕書をもくく善美令くく玉を  
分りて色んふふ川くく一助にんくか  
集にんく地名名物郡邑ホくく寸をく目録





名錄 仕興次不論前後

山城

鑠夢。維駒。馬印。兒童。子東。可董。  
 都雀。蘭更。甫尺。百池。木海。五芳。  
 烏頂。月居。蒼虬。其成。布雪。貨僕。  
 空阿。素苾。十丈。岱李。其雀。梅價。  
 壺中。白絲女。岱美。花紅。白堂。千崖。  
 守三一。路乙。膏。菊後。了。女。茂。推。  
 素童。明良。霞岫。世南。杜蓼。五陰。  
 大和。香々。徐覺。長水。春草。左一。

素人

一耕圭々。和泉。喜齋。清風。

撰津

二柳。木僊。遲竹。外六。大江九。

尺艾

友國。一草。三津人。星語。芳中。

長齋

米膏。卧鴨。菴十屋。烏魯。魯隱。

吾長

魚眼。寄洲。百堂。岱羊。冬色。女。

福米

蟻兄。曾洲。舒風。一肖。月江。

竹兒

草齋。兔六。杜蘭。摸立。抄窓。

搥三

古樂。君繻。孤寵。周馬。美松。

正人

々々。女。吳走。桐栖。鯉洲。西月。

丹波

香阿。武陵。野揚。守豐。俵氏。

三千雄

**伊豫**

擗堂龜背懷橋柳塘

雞登

麥村

瓦六竹馬焚三龜月

市仙

**讚岐**

朴端一統蘭舟枝厚

佛朔

一樂

花友葛巴五橋

**沿路**

青岐

**紀伊**

北亭

**近江**

童厚。祐昌

○**真道**

○芳之。○子影。○斗月申齋。○志。○女

宇洋

可盈于當虛白閑齋蕙布

一囑

雨湖未佛鷺秋一水竹窓

泰里

奚疑采友古推方角孤山

斗南

和月士明斗堂和水好々

梅亭 藍村 猿羊 光浪 丹後 柳圍

嶽道 沿人 但馬 吹角 因幡 寸風

出雲 玉水 播戶 青蘿 玉屑 泥中

五芳 南窓 美作 如斯 可也 松雄

玉川 備前 貯江 措市 嵐香 北苑

騎鼉 柳丁 備中 掉歌 月窓 備后

藏六 要藝 篤老 梅佛 凡十 春奠

得一 其一 舜器 豐叢 昌人 豐後

葵亭 筑前 雪甫 肥後 仙芥 肥前

祥禾 天外 菊也 東齋 付先 壹岐

三千雄 伊豫 擗堂 龜才 懷橋 柳塘

雞登 麥村 凡六 竹馬 焚三 龜月

市仙 讚岐 朴端 一統 蘭舟 枝厚

佛朔 一樂 花友 葛巴 五橋 於路

青岐 紀伊 北夢 近江 重厚 祐昌

○賦道 ○芳之 ○子影 ○斗月 中齋 志一 女

宇洋 可盈 于當 虛白 閑齋 蕙布

一囑 雨洲 未佛 鷺秋 一水 竹窓

泰里 奚疑 采友 古推 方角 孤山

斗南 和月 士明 丰堂 和水 好々

正六竹世草也斗行伊賀○一音

一醉梅歌伊勢○擗良○二日坊○未汐

丘高青川他力椿堂○焉翠雁踏

杉長宗古省吾淇石團毅知牛

番民菊慶昌作奔秋曉浦湖友

尤耒涼濤李東益牛思父井里

清波挑彦尾張○曉臺○士朗○白圖

羅城挂五松兄岳輅方明少汝

麥阿圃曉木人香霞李臺塊翁

東水不轉共山咲彙沙鷗○子存彦

月底盈汀野雀宜彦義農河植

如雪三河秋拳卓池赤守塞馬

遠江熨山駿河石蘭甲斐可都里

敲氷百二草烏漫嵐外蟹守

真恒百慈松保歧久守伊豆一歌

相換大水春鴻玉珂葛三濃水

豐女梅夫暮玖濱藻女雉扇菱垣

潮水慶秋雉啄一慥梅星可都良

雀角英之柳圃安成露竺永枝

梅年松蘿如意信濃援尤柳莊



伯先。素檠。雲帶。虛白。可瑞。微席。  
五什。麥二。一茶。龜蓬。菜成。叢。  
周行。葛古。月臺。洲香。玉蓬。可厚。  
五帆。壺伯。若人。敬齋。如水。龜夫。  
菖九。千尋女。芳汀。如陵。一化。石羊。  
春明。柯雪。霞邦。挹芝。梅年。米丸。  
雅堂。龜白。双亭。以吉。加賀。佛仙。  
栗三。眉山。鹿古。時喜雨。斗入。麻直。  
羊風。羊緒。草均。其翠。夜鹿。心芝。  
木雄。呼亭。久美。雪人。丹巖。逸水。

蜂舍。知白。春暉。其青。能登。晚嶺。  
越中。嵐丈。布施九。耳行。斗山。北。冥。  
五湖。雲布。禹立。眉別。可九。似曉。  
越後。尤琴。路大。音甫。石海。迦孫。  
季珉。東我。了之。蝸堂。吳洋。靜觀。  
二川。紗雲。芝蘭。蓬拙。竹人。蛙堂。  
涼居。田都喜。五岫。霞江。陽魚。包杼。  
雪堂。奈岐沙。石年。卓二。美都喜。徐耒。  
笑壺。兔川。壽山。龜徑。月皴。益賀。  
尔弓。巴東。宇弘。市鳳。石棠。環山。

雅肩 出羽 五明 長翠 野松 御風

琳山 佐平 北明 古翠 瑤山 友母里

吾長 民兒 太搗 龜羊 陸奥 泉居

○管庵 素鄉 秋夫 萬象 眞々 采年

○文鄉 布席 尾花 東芽 乙二 兩考

多代女 黠泉 一具 馬令 麥園 喜代女

幼亭 雄測 且々 曰入 馬年 素龍

○於美 繁重 柴明 葛父 南兮 斗山

綽阿弥 文骨 与人 方耕 柳圃 梅子

谷雄 草瑠 卓堂 蘭溪 子龍 甫山

且翠 湖月 湖光 雨林 芝鄉 一藤

文繡 希石 和友 碧水 英林 觀瀾

可夫 草兩 家抑 蛙文 探溪 常陸

松江 万磨 元安 岐甘 流兔 抑化 竜

語明 皎月 三有 泉里 昭眉 義香

聽雨 涼谷 春雨 知色 乙人 拈磨

化迪 安房 宗拱 其文 素共 都賀

平雄 越兒 舞鳳 吾朴 春志 斗白

雪觀 琴松 樂水 拈技 兩鴻 上総

三化 輪之 音人 都三 其芳 野鴿

寬里言々 夢齋 每因一壺車來  
 弄化秋守竹 逗竹和政二對慈  
 竹童如英 玄阿木葉里丸 下終  
 恒磨 素迪 素月尼 葆光 蒼嶽 桐雨  
 江月 雨塘 普記 挂山 利雪 宗菟  
 青岐 廣陵 柳塘 吳雪 開古 汶水  
 林風 靜齋 駭鳥 南涯 至幸 里長  
 斗圃 文兒 雅篁 李時 ちき 雄 梅宇  
 田美 木 林松 千年 午乳 一星  
 秋舟 名澄 清客 月露 竹加 瓜涼

關兆 一知 秋朝 下野 北岱 祇山  
 奠文 星谷 湖外 隆道 具翼 琴夕  
 可都美 苞竹 晚葭 松知 莪香 巴菴  
 月在 莞尔 上野 壺羊 鷄同 鹿太  
 阿兮 茅磨 旬光 乙人 茂 巨泉  
 王笑 由之 真貫 嘉女 奠連 路又  
 兩賀 武藏 柳儿 皇布尼 棠兆 樂山  
 國村 五繩 樂水 了湯女 太良彦 洗志  
 双鳥 湖山 羅含 棠谷 憲甫 中露  
 角浪 柳寄 專丸 可布 右臺 不玉

擗梁五十二一種巢二衣月筍亭

少之女史捷双湖杜英 江戸 吏登

凉岱存義鳥醉柳居門毘 古湖十

吐月以足蓼太白雄百明保吉

政二宗讚春鴻允堂成美午心

完来花縣美知彦壽翁胡準屢中

鳥習ノ且草夫逸山心匪季道

直也古清女宜麥丘陵管笠應之尼

寥多松元風雄嶺蕉雨萬里對山

玉光啓山宇橋双揚久派車雨

茶静默齋訓山乎焉詠歸碩齋

袁丁大梅一蕙兩籟梅壽杉露

一兆荷乙梅塢川哉素撲吐山

草雅調意拽車春路麥洲竹坡

爐扇一樓菊角箕山沙明守允

公活美石苻松杜素鶴柳尾素獻

与洲蟠斗蕊雪人杉枝其峰

魯仙子伯夫秋兔菜塢双史一司

大鏡士并仙兆曾人元曉元醒

樂只三巴禾葉鷺雪桃林三我

龜貞 雀甯 巢鶯 如水 可景 喜捷  
 扣水 亦云 游流 春器 翁莪  
 連志 山幸 葉舟 榮李 其礎 政道  
 小圃 崔子 石湖 雪翠 捺市 半字  
 奎議 舟靜 如松 擢菴 阿古 兔石  
 柳川 元雄 馬梁 從之 雪嚙 巴水  
 之魚 記來 鷹龜 央真 侶珠 弓粗 文  
 竹馬 其抑 擣山 白挂 清風 卓郎  
 圭洲 文口 茄了 阿惠 林曹 入船  
 一啄 白賀 方里 砂粒 風二 白鷗

雪且 寄舩 飄賀 梅夫 和來 露岳  
 駿吉 清人 楚龍 悠川 阿拉 女く言女  
 以之 女 葱法女 ちう紀女 姜佑女 了う女 養女  
 い形女 千賀女 美代女 其翠 松語 夏挂  
 恣兮 露谷 且臺 希拙 三生 泠水  
 禾木 護物

惣目錄

○上之卷

一 山之部

花嶺峠

花坂

二 谷之部

花坂岡

關之部

三 路之部

花林

森之部

花林

四 野之部

花原牧

○中之卷

三 橋之部

花渡

川之部

瀧之部

花瀬岸

江之部

花沼  
沢  
田

井之部 花水温泉

四 海之部 花濱浦 湖之部

島之部 花瀉磯 津之部 花泊 堤 咬

下之卷

五 國郡之部 花都 古屋鋪 里之部 花村 菟里

二 驛之部 花町 市 神社之部

六 寺之部 花塚 神社之部

雜之部

此目錄

名所子題集上之目錄

一之卷

山之部 花嶺 崎

磯 山行端 山行元 山行春 山行畑 山行

離 山行濱 山行西 山行遠 山行外 山行

門 山行豫 山行萱 山行夜 山行田 山行

摘 山行夏 山行向 山行浦 山行裏 山行

奧 山行草 山行藪 山行松 山行模 立山行

冬 山行小 山行秋 山行笠 山行北 山行

深 山行嶋 山行檜 山行脊 山行砂 山行

○拔山崎。山 畑崎山 端崎。山 鼻崎山 張崎  
山 風崎山 冢崎山 中崎。山 表崎山 奥崎  
尾 上崎山 口崎山 邊崎。山 手崎山 間崎  
山 際崎山 本崎山 住崎

**山城**

○如意嶽十二 鳥邊山十三 小倉山十四 音羽山十五  
小野山十六 小塩山十七 鹿脊山十八 笠置山十九 笠取山二十  
高雄山二十一 大文字山二十二 宇治山二十三 男 山二十四 大原山二十五  
鞍馬山二十六 伏見山二十七 深草山二十八 舟岡山二十九 嵐 山三十  
栗田山三十一 嵯峨山三十二 京 山三十三 衣笠山三十四 東 山三十五  
○**越** 山三十六 大和 初瀬山三十七 葛城山三十八 春日山三十九

片岡山四十 香久山四十一 吉野山四十二 龍田山四十三 高間山四十四  
高圓山四十五 臥火山四十六 掠岫山四十七 佐保山四十八 三笠山四十九  
三室山五十 身梨山五十一 三輪山五十二 **河内** 生駒山五十三

**摂津**

○茶臼山五十四 摩耶山五十五 須磨山五十六 伊賀

○伊賀山五十七 伊勢 伊勢山五十八 音無山五十九 相 山六十

阿保山六十一 鈴鹿山六十二 **志摩** 日和山六十三 三河

二村山六十四 **遠江** 宇都山六十五 小夜中山六十六 駿河

富士山六十七 足鷹山六十八 薩埵山六十九 **甲斐** 犬目山七十

甲斐根七十一 裏不二七十二 小佛崎七十三 天目山七十四 夢 山七十五

白 根七十六 塩 山七十七 **相模** 笠根山七十八 鎌倉山七十九



双子山嵯足。栖山嵯。西降山嵯。間中山嵯。武藏

秩父山嵯。待乳山嵯。御殿山嵯。飛鳥山嵯。狹山嵯。

常陸 鹿嶋山嵯。筑波山嵯。芦穗山嵯。兩曳山嵯。

近江 后部山嵯。伊吹山嵯。石山嵯。鳥籠山嵯。

鏡山嵯。田上山嵯。長等山嵯。三上山嵯。志賀山嵯。

比叒嵩山嵯。摺針峠嵯。美濃 稻葉山嵯。赤坂山嵯。

美濃山嵯。飛彈 飛彈山嵯。信濃 床ノ山嵯。

境棄山嵯。風越嶺嵯。横吹峠嵯。蓼科山嵯。東稻山嵯。

碓氷嶺嵯。駒ヶ嶽嵯。淺間山嵯。右明山嵯。木曾山嵯。

御射山嵯。塩尻峠嵯。一重山嵯。上野 榛名山嵯。

仁井田山嵯。久呂保山嵯。赤城山嵯。下野 高原山嵯。

黒髪山嵯。陸奥 岩手山嵯。岩城山嵯。不忘山嵯。

安積山嵯。高多良嶽嵯。會津嶺嵯。金花山嵯。信夫山嵯。

未松山嵯。出羽 温海山嵯。若狹 後瀬山嵯。

越前 丹生山嵯。帰山嵯。越中山嵯。有乳山嵯。

加賀 白山嵯。籬ヶ嶽嵯。越中 砥波山嵯。

卯花山嵯。越後 朽窪峠嵯。黒姫山嵯。佐渡

。佐渡山嵯。丹波 丹波山嵯。大江山嵯。但馬

入佐山嵯。紀伊 七越嶺嵯。筑前 朝倉山嵯。

挿頭山嵯。窪手山嵯。豊後 木綿山嵯。柴津山嵯。

肥後

安藝嵩炊

二之卷

。谷之部 并坂岡

谷狹間隈谷、戸隈岡邊隈小坂隈谷隈隈

坂口隈

山城

神樂岡隈。僧子谷隈。双々岡隈。八坂隈

。抵坂隈。日ノ岡隈。大和。奈良坂隈。摺津

。一之谷隈。伊勢。杖突坂隈。遠江。汐見坂隈

甲斐。鷲谷隈。相摸。龜ヶ谷隈。井ヶ谷隈

。化遊坂隈。扇ヶ谷隈。武藏。神樂坂隈。田ノ谷隈

。谷中隈。袋谷隈。阿弥陀坂隈。雜司谷隈。遠江

。蟹ヶ坂隈。逢坂隈。信濃。寐覺床ヶ坂隈。木曾坂隈

丹波。老ノ坂隈。紀伊。杲每坂隈。藤代坂隈

。關之部

關ノ戸隈。關路隈。裏関隈。関家隈。関守隈

。河内。鷲ノ関隈。摺津。須磨関隈。伊豆

。摂府川関隈。武藏。霞ヶ関隈。栗橋関隈。近江

。小関越隈。逢坂関隈。美濃。不破関隈。信濃

會地関道 上野 横川関道 陸奥 伊達木戸道

名古曾関道 白川関道 越前 智呂木関道 加賀

安宅関道 紀伊 紀ノ関道 出雲 手間関道

○路之部

家路道濱 路道運 埴田 道道夜 道

山路道 河内路 東海道

大和 大和路道 河内 葛細道

伊勢 伊勢路道 鈴鹿路道 駿河 水戸街道

駿河路道 下総 成田道 常陸

近江 車道 近江路道 美濃 美濃路道

信濃 木曾路道 信濃路道 越前 越路道

播磨 播磨路道 紀伊 紀ノ路道

○木之部 花林

山城 柝ノ木 藤ノ木 浮田 藤ノ木 杜

祇園 林 和泉 信太 森 津 生田 杜

尾張 阿波 手 杜 駿河 木枯 森 津 武藏

嬉ノ森 堀 昔妻 杜 上総 笠 森 下路

八幡 不知 也 江 老曾 森

野之部 并原收

石原野 春ノ野 陸。原屋鋪野 拈野 陸。竹原野  
 復野 陸野 邊野 野 路野 野 渡野 野 風野  
 野 中野 野 口野 松原野 冬野 陸 硯野 陸  
 廣野 陸 檜原野 陸  
 山城 烏羽野 陸 鳥辺野 陸 小原野 小野 陸  
 小粟抽野 陸 淀野 陸。蓮臺野 陸 紫野 陸 大原野 陸  
 真鳥原野 岷嶽野 陸 北野 陸 美豆野 陸。朱雀野 陸  
 標野 陸 大和 飛火野 陸 河内 交野 陸

撰澤

伊那野 陸 遠里小野 陸 昆陽野 陸 伊勢

豐久野

野 陸 曙野 陸 遠江 味方原 陸

駿河

不二裾野 陸 三保松原 陸 相模 諸越原 陸

武藏

入間野 陸 武藏野 陸 野火留野 陸 柳原野 陸

浅茅原

下総 千葉野 陸 近江 筑摩野 陸

近江野

粟洋原 陸 信濃 穗家野 陸 蘭原野 陸

浅葉野

桔梗原 陸 桐原牧野 陸 菅荒野 陸 上野

伊香保野

笠掛野 陸 下野 那須野 陸 陸奥

玉田横野

高松原野 陸 安達原野 陸 宮城野 陸 丹波

生野

陸 播磨 印南野 陸



元山

うらやの夜の満月くる嶺山麓  
うらやの夜籠るよ日のさす嶺山麓

乙二  
亀蓬

青蘿

李珉

菊成

茶靜

可景

古翠

百慈

莞尔

春山

春山のふる庭をまるとる處うら  
春く里まるとるえとる山

西山

西山のふる庭をまるとる處うら  
西山の松の木にゆる草輪

雨乾くは之のまるとる處うら

梅塙

嶺くるとるむらひ合はるとる處うら

茶靜

畑山のふる庭をまるとる處うら

具峙

畑山を越るとる處うら

木木

下籠るとるえとる處うら

幸准

下籠るとるえとる處うら

獲物

濱山

濱山に水のまるとる處うら

包抄

涼く下籠るとる處うら

棧車

西山

西山のふる庭をまるとる處うら

黙菜

西山の松の木にゆる草輪

一具

遠山 西山や雪重しき日草の  
き山のこもり重る 柳 六  
護物

遠山 遠山や猿のほろも 杜のさる  
漫く

遠山 遠山の雪よふふ 枯屋の  
一具

外山 雪あらしき山麓をみる果茶  
叢

外山 鹿毛の透すお山や庵の蟬  
湖山

外山 夏山のふ山はちるやあつち  
草夫

外山 大羊や雪のお山の難水より  
木雄

外山 夜のしち子焼て雪おくお山は  
石村

門山 夏の穂子引物ききしお山を  
宇橋

門山 門山を治山たりすや暮の句  
黒葉

猿山 室衣や移りあうぬやせり山  
越児

猿山 宿のりや冬を信めりお山  
美か茂

猿山 夕ひめらや横河のさるん猿山  
玉光

萱山 萱のけし萱山ゆりわ夏の霞  
岐久守

萱山 短き水や日、萱山は引くは  
茶静

夜山 六月や猿人よまの山  
吐山

夜山 初午にけりもあしあめ山  
榎堂

夜山 其成





奥山

奥山や人住り水々董くさ  
たぐ山や月をなやま風涼し

曉臺

樗良

草山ははるもくもく色をばさど

谷雄

草山

采古寺村山ころき豆の月  
吹上る風の草山このまをくも

蒼虬

馬令

草山の嵐をそよよと雪を雀

蛙堂

子敷山

旅かゝや萩山白りつゝ家  
萩山も花の一色もつり来

曉臺

護物

松山

松山のうねりまよひほほほほ  
雪山はくもくもまよひの機ど

成美

蒼地

榎立山

おもしろきぬ暮の月夜や小松山  
ちよよや梅つら山の雪の月

善哉

和水

冬山

何れ故のきく記よきや冬山の山  
冬山の山本実村の美野山

乙人

叢

二度雪の出る水とさるぬ冬山  
冬山は川若藤下沙寸田打春

茶静

小山

風をよや小山のふゆの合飲の意  
秋の山も水色もよほも雪も

改二

季珉

秋山

何れも雪も水色もよほも雪も  
雪も水色もよほも雪も

雪翠

宇橋

未久夫  
未不古何

防人の人より入るる山

梅塙

ふらふらとむくくをきく秋のふ

茶静

まきまきと風の丘山をく久

曉臺

賞や雨の筆山鳴く

墨山

筆山や小男麻いそく夕分書

巢北

釜山や辛夷の家の下きく

竹人

北山 唐櫃の北山もく敷菌うけ

呂波

北山の古土池や藤ふくつ

義之彦

北山よ老る人ゆくく夕雲

雨考

北山よ老る人ゆくく夕雲

車雨

深山 才かそふ木芽かふく原山を

草池

もま刈く後何とて原山を

虚羊

指ふくく杉木も水きし原山を

碓嶺

あふ入る深山の雨をねのち

多代女

たきほのまや深山のふ

ちん

鳴山 崎山やぬきとけつる海車の唐

沙明

島山も灯もけつる草もち

未未

捨山 ちまやけつるふくくしの木ふ

曉臺

遠のけそ時ぬのうまむのあ山

石湖

晴るくくや余もくく杉木山

志分

大書  
之比

資戸山

草枯や如きをばす資戸の山  
鳥の巢やまゝ人送る資戸の山

古  
白堆  
波二

糸の毛や資戸の山をさる山の色

未木

砂山

角落の麻砂山をさる山

色打

砂やまゝ五里五月の雨の中

蕉雨

砂山や小松の中は萱の香

梅壽

杉山

杉山や夕日さす杉山をさる山

雲丁

杉山や夕日さす杉山をさる山

湖外

山

山畑や花も愛もかゝる山

白堆

山畑や花も愛もかゝる山

桑路

山

山畑や花も愛もかゝる山

周行

山畑や花も愛もかゝる山

乙二

山

山の端や花も愛もかゝる山

乙二

山の端や花も愛もかゝる山

寄測

山

山鼻の香も花も愛もかゝる山

保古

山鼻の香も花も愛もかゝる山

宇橋

山

山陰の香も花も愛もかゝる山

外膳

山陰の香も花も愛もかゝる山

東疎

山陰の香も花も愛もかゝる山

菊所

山陰の香も花も愛もかゝる山

葛古

山風

山崎や鈴の人の出のまゝ  
 山をよおすもくもく時を  
 りおせしむや山風の葉山が  
 山をよおすもくもく時を  
 や満くもくもく時を  
 原さす羊もあつぬ山家人  
 鈴のまゝもくもく山家  
 印のまゝもくもく山家の口敷角  
 初まよまの橋もぬ山家  
 山中や人の住むて松り鳴

可景  
 卓池  
 布雪  
 川藏  
 利雪  
 五芳  
 省吾  
 敬者  
 古樂  
 隆道

山表

山中や余のまありもち  
 山中や白きものまぐく百合の  
 山をよおすもくもく山家  
 門ねまむくし合り山表  
 輝のまゝ山のまゝもくもく

一月  
 亥丁  
 和田丸  
 茶肆  
 士朗

山ノ奥

若月や山の松もくもく山  
 焼くもくもく人の住むもくもく

櫻堂  
 卓池

尾上

うき雪の紅葉もくもく尾上  
 鳴るの尾上もくもく

車來  
 白雄  
 蒼鼠

朝鹿のつねりる尾上うね

炭咲て雪を低く来り尾上草

山口 山口よはもはりくまや五月雨

お草は山口をくまはるは雪

山口や刈ては葉ふ秋の雨

山邊 冬はもく山邊の宿よは来撫る

旅旅山邊もすむは旅の暮

赤い雪雪の山邊を通るは

くまはり旅をぬく山色草

山邊焼も常より山邊や生るく

團歌

馬采

存義

白雄

玉蓬

美草

樂山

掉歌

一肖

梅壽

山手 秋吹や山もまくる雪の降

昔の報は山もまくる山手草

冬草の報は山もまくる山手草

山間 山方や旅もすむは雪の毛

山方や輝めく人のくまの毛

山間やけりもまくる山手草

山方や家のつるは花

山方や草もまくる山手草

山邊や水もまくる山手草

山邊や花もまくる山手草

星谷

石村

西六

士朗

谷雄

涼居

柳寄

素樸

一肖

梅塙

山本

山もくわ七日走くはく物のある

羅城

山もくわき方おらうきし東の水

抑莊

山本おゆく人うけもふ日雲

賃僕

山もくわの目もくわの目もくわ

昌人

落點や山本の目もくわもくわ

宗菟

山住

山住の目もくわ物一もくわもくわ

孫六

山住の目もくわ物一もくわもくわ

谷雄

山住の目もくわ物一もくわもくわ

星谷

生駒山

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

美知彦

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

武陵

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

知牛

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

一貞

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

茶時

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

亀才

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

朴端

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

一貞

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

士朗

生駒の目もくわ物一もくわもくわ

樗堂

伊賀山

伊賀の目もくわ物一もくわもくわ

伊賀

伊賀の目もくわ物一もくわもくわ

伊賀

伊賀の目もくわ物一もくわもくわ

伊賀

伊賀の目もくわ物一もくわもくわ

伊賀

甲斐  
大目山

大目くも雨を川出に照射す

玉光

晚霜下り日わつみや大目山

護物

近江  
石部山

只云く川鷹ハゆくと石部山

蒼虬

冷まると元てはまか石部山

十丈

露草子深珠くくくくく

米佛

旁くつや移もさくぬ石部山

蝸堂

早霜のまや夕夕け是きし石部山

護物

伊吹山

尺はくろ稲穂子雲霞一伊吹山

大江丸

馬くくく伊吹の雪をまきの山

一具

上野山

伊吹根のくはくく斗月の香

茶静

石山

石山の月の名をよ歌

少沙

石山の雪はみそぬきま

木海

石山くまきと早のめをま

周少

くく山や危根の下ゆく時

喜代

石山やまのまはきくまの月

音波

石山やまは早の苗代ま附分

崇兆

せきくくく白てくはくやいふく山

吾朴

さほく鹿のくくくも早まの稲葉山

護物

美濃  
稲葉山

山山手山 ところ厚くわびるハ越後守山 宗讚

月ま川や岩の山を及びに 谷雄

苗付け遠くけきり 完子山 万磨

岩城山 中ふしていづる岩の岩城山 草瑠

入佐山 月子ゆい照射するや 入佐山 志兮

入佐山 日まきふあやふ葉の入佐山 千崖

入佐山 冬のみけけ育ふく 入佐山 吐山

初瀬山 冬つ瀬山一其流は痛む傍の人 曉臺

初瀬山 新増具の初瀬子流るる 士朗

建橋 一木より入るる川瀬山 寄側

吹さそふ雨ふ初瀬の落葉を 河雄

山多の初瀬の河の春の草 廣陟

山多の初瀬の河の春の草 葛三

山多の初瀬の河の春の草 昌作

山多の初瀬の河の春の草 湖香

山多の初瀬の河の春の草 葛古

山多の初瀬の河の春の草 菱垣

山多の初瀬の河の春の草 志けと

山多の初瀬の河の春の草 旬光

以波



茶静  
 荷乙  
 以吉  
 美彦  
 葵亭  
 寥翁  
 確嶺  
 元風  
 松杜  
 岐久侍

山城  
加意彦嶽

上野  
仁井田山

越前  
丹生山

鳥部山

近江  
鳥部山

信濃  
床山

大江九  
 幻亭  
 茶静  
 素庵  
 十月  
 米佛  
 壺半  
 大木  
 鷄岡  
 玄阿

磯波山

望ももを来し磯波の初時辰  
眼の尻子あまやなせのともう山

布雪

志もあまやなせのともう山  
志もあまやなせのともう山

裁兒

志もあまやなせのともう山  
志もあまやなせのともう山

箕書

○枳窪跡

枳窪のともや江戸うらまを来りし  
とち窪は雨を来りや厚の来り

乙二

○茶臼山

日くの時雨きはどの茶臼山  
朝日負ふて管ふくや茶臼山

箕山

○秩父山

秩父根の裾川を来りて栗の針  
秩父根の裾川を来りて栗の針

乙二

柳よき家やちくぬの水の来  
龜火

手お枯や産うらたしく秩父山  
太良夜

水も夜や秩父へ指さるる川  
和田丸

林の日に秩父の山は炭を焼  
一統

菊のよまやまは月の小く山  
一月

水も夜や秩父の山は炭を焼  
柳尾

温泉命やまの下の山は炭を焼  
曉臺

松林のうらまを羽の四月うら  
青阿

まの夜のまは山は炭を焼  
岱李

煙も夜や秩父の山は炭を焼  
懐橋

登和乎

小野山

音羽山

小倉山

懐橋 岱李 青阿 曉臺 柳尾 一月 一統 和田丸 太良夜 龜火

全  
小鹽山

山を巻くの小せのふ山の朝曇る  
暮のふ山をまきく一峰の山 楓

草雅 蕪村

梳家具も芳きつゆまの小陰山

菓兆

昔茶の徳をうけく小陰山

一肖

みうやも曇るそ野小陰山

迦孫

志はくやおし日のたると山

巴水

伊勢  
音無山

鹿あしやきふ山の法休き

泠水

芳野や山の常の藤あはる

護物

信濃  
姨棄山

すやと姨捨るともまの山

蝶夢

をたふ山の雲よ入く三口の月

白圖

陸奥  
不意山

姨すてやふまはる身も月の宿  
思ひ雲のぬく月姨すての月も雲  
いさよはふ笑ふさうけり姨の山  
鶯よわと水た山の暮をまけ  
西栗まらや忘れたの山西うら  
少と水たの山我まらとせ女子  
くるとま守れ山うけえんてはる厚  
ふくくとくちちる口は夜うせ山就  
夜うせ山の衣着ぬる葉も男  
猿もまらもうも山はるる

関更 伯先 玉蓮 恒丸 乙上

山城  
鹿脊山

くるとま守れ山うけえんてはる厚  
ふくくとくちちる口は夜うせ山就  
夜うせ山の衣着ぬる葉も男  
猿もまらもうも山はるる

鶏岡 免柳 杉長 眞天

手  
和  
加

鹿脊山

猿もまらもうも山はるる

梅書

涼まきや衣くせ山 暮るまき

笠置山 全

五月百や人の家もつかたて山

護物 奇瀨

たや舟の笠をよひゆ 杜務

布雪

笠取山 全

笠をえハ務 笠をえくらの雨

壺羊

弱きや笠をく山をおうけ

田都喜

笠をえの山をくくくくくく

一肖

首城山 大和

車のおやうくくく山を枕もと

布雪

くくくくくくくくくくくく

平雄

くはくくくくくくくくくく

乙入

くくくくくくくくくくくく

碓嶺

春日山 全

くくくくくくくくくくくく

深静

白くくくくくくくくくく

外六

春日山を眺めおけくくく

一肖

樹の宿ふくくくくくく

漫々

早合や後夜詣りくくく

棧車

片岡山 全

くくくくくくくくくくく

杉長

百舌をくくくくくくく

越見

旅人の片をくくくくく

静翁

香久山 全

香久山のくくくくく

米彦

甲斐  
甲斐  
甲斐

相模  
鎌倉山

秀之山子海巡る車の以清  
苗代子天のかく山より口  
かく山子子孫自もむけ  
ま久山のささきはあふる  
甲斐より山は牙子志す  
甲斐より山は根の中  
予斐より山の葎ふ  
くしらの根をま  
一掃さし甲斐の土  
赤火焼や鎌倉山

屋島  
群木  
寸風  
南井  
養彦  
草馬  
且  
多代女  
吐山  
菅笠

常陸  
鹿島山

近江  
鏡山

信濃  
新山

信濃  
風越嶺

船もはく鎌倉山や葎  
葉のむや鎌倉山の  
汐風のねの黒く  
はたきも  
五月の月やねも  
後山  
あしあし  
厚も  
あしあし  
風越嶺

逸山  
素融  
柳塘  
冷水  
土朗  
日人  
省吾  
草均  
三我  
宗讚

風中一の時をさへくほくさく

風然やまふふけゆるかろくさく

風然よまふふけゆるかろくさく

帰山一ゆるくはくはくはくはく

志くまふのゆるゆるの雪やふは山

汐合をえくわかさくはくはく

卯のむかかろくはくはくはく

在りやま吹くくはくはくはく

秋のまふふけゆるかろくさく

くくはくはくはくはくはくはく

士朗

松見

壺伯

耳行

竹馬

葵亭

子安

夢松

文晁

茶静

高野山

信濃 播吹吹

高野山

くくはくはくはくはくはくはく

引くはくはくはくはくはくはく

横はくはくはくはくはくはく

あはくはくはくはくはくはく

横はくはくはくはくはくはく

あはくはくはくはくはくはく

あはくはくはくはくはくはく

あはくはくはくはくはくはく

あはくはくはくはくはくはく

あはくはくはくはくはくはく

梅壽

斧杖

關更

叢

相堂

園更

士朗

月居

老女

谷植

大文字山

大文字のふたふた

存義

大文字のふたふた

葦村

大文字のふたふた

圃更

大文字のふたふた

一具

大文字のふたふた

石府

大文字のふたふた

門霰

大文字のふたふた

白堆

大文字のふたふた

月居

大文字のふたふた

詠傳

大文字のふたふた

調意

大和 龍田山

龍田山

高間山

高間山

近江 田上山

信濃 美科山

美科山

高間山のふたふた

恒丸

高間山のふたふた

亀貞

高間山のふたふた

曉臺

高間山のふたふた

對慈

高間山のふたふた

士朗

高間山のふたふた

吉丁

高間山のふたふた

冷水

高間山のふたふた

美吉彦

高間山のふたふた

敬齋

高間山のふたふた

護物

高間山のふたふた

護物

東嶺山

峰のくすくすも嶺山やおのり

星谷

下野

高野山

星光

高原山

言ふ系やそよひま守りて温泉の煙

早谷

丹波

夕まきやさるる山のあふり

以吉

丹波山

秋もさるる志る水もあふり丹波山

虚白

常陸

丹波山

一具

常陸

丹波山

茶静

常陸

丹波山

梅壽

常陸

丹波山

秋拳

高間山

丹波山

草均

多奈宇

紀伊

七越嶺

七越嶺のふもとにまきのみつをりの時

悠川

近江

長等山

編夜の長くまきもき等山

蕙布

山城

宇治山

宇治山の世の偶よ交り月

士朗

宇治山やまきもきもき等山

月居

彌越のまきもきもき等山

五雲

王

王





若狭  
後瀨山

日入のやうのまゝ山よあるゆゑ  
沖のやうは白くうまは後瀨山

希拙  
晚臺

初冬の後の山の山は流るる

逸山

まはる赤いものこのうら

年緒

山城  
男山

夏の月水も静まると男や

岳路

月夜も一歩入るる男や

北夢

新加  
那水巖

日の如の月に出るるお

雄洵

裕もろくおまはる男山

野揚

全  
大原山

雪もや大いなる山の乾

一氏

二  
柳

柳の枝も大いなる山の乾

里濱

丹波  
大江山

ゆもろくおまはる雪の大江山

方廣

夜露の圍炉重なる大江山

樗堂

下流のゆもろくおまはる大江山

平雄

あまのまもるまもる大江山

宇橋

射干の葉も片白く大江山

茶静

山城  
鞍馬山

傍りもまもる大江山

白権

傍りもまもる大江山

紫曉

影も初春は比敷り大江山

玉屑

下流のゆもろくおまはる大江山

一樓

鞍馬根の底り大江山の東

茶静

大柳

蜀之鬼まゝくさくさの峰くね

鷺秋

名月やうらうらと峰さめはま

梅壽

上野  
久呂保山

むくもやうらうらと品保の時を

白光

そよよと峰の根谷や夏蕨

以吉

下野  
黒髪山

峰より川を流る山をけしき

大江丸

雪より久き黒髪山をたつ

一肖

はらばらと馬の山も老より

正人

越後  
黒塚山

馬好や海へくまきまをのり

芝蘭

さるま川や黒塚山も秋

一肖

豊前

○窪手山

備へ何うぬ黒塚山や後の月

梅壽

のへはけしき五月のまき

小圃

夏はぬきや窪手の麓

一肖

摂津  
○摩耶山

摩耶の山もくまき田原の草

茶静

菜のまき中へ摩耶の種

冷水

堂や摩耶の山もくまき

一具

武蔵  
待乳山

木枯の中より人よき山

野松

甫くまき山もくまき

萬古

はらばらとくまき待乳の日

双史

五月の山や油の山もくまき

棠鶯

七夕や待乳の虫を舟のる

山城 伏見山

十月や花の本菅むすんふ

護物 申翁

ワラサや藤子何く日の伏見山

岐久守

全 深草山

深草やふのくまて草の月

月居

朝の白や海村の山は妙なる

梅塙

全 舟岡山

朝の白の夕日もさるおおあや

王光

秋のやふもさるさるあく物

護物

三河 二村山

二村やふもさる山のもも

士朗

ふ村やふもさる娘の月

岳輅

二村てさるさるやほる守

其産

駿河 富士山

常よりえて言ふ一志白地九月不二

全彦

いつくも終のさる富士の山

素檠

梅の山やと出来とあつ夜の不二

年緒

煤の山や務もあつ夜の不二

茶静

常の山やふの山はまも不二の山

王光

相換 双山

いふ山やふの山はまも不二の山

白光

はるの山やふの山はまも不二の山

さ成

朝の山やふの山はまも不二の山

竹和

甲斐 小佛峠

枕の山や小佛の山はまも不二の山

一肖

冬の月小ほく山はまも不二の山

梅塙

阿保山

三味線も流るお流しやおの山  
家毎まいしむかむしつおの心  
夕立も阿保城きーや北日さす

雄測  
蒼鼠  
金表

駿河  
豆鷹山

阿保城や海をくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく

玉光  
五呪  
宇橋

相模  
足柄山

足柄の山浦ささくくくく子  
阿保鷹のうくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく

澧水  
柳塘  
龜貞

足柄や滝月夜のいさくく  
すくくくくくくくくくくく

梅塢

全  
雨降山

足くくくくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく

箕山  
圃更  
鳥習

全  
間中山

阿保鷹のうくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく

護物  
三々女

武藏  
飛鳥山

阿保鷹のうくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく

岐守  
存義  
圃更

阿保鷹のうくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく  
阿保鷹のうくくくくくくくく

見谷  
圃更  
圃更

常陸 芦穂山

人の心は如くもよみまじく花もよ山  
白雲をよもてや釣のつら山  
すらくやうし石志く山ら 芦穂山

其翼  
存義  
世夕

全 高曳山

林の日のまきももてあやあし穂山  
きらきらとひまの山や林を照らす

洗志  
護物

美法 赤坂山

る引やうもよも帰る厚のそ  
深くきの赤坂山や林のゆ

吐山  
沙鷗

信法 浅間山

く影の日の赤坂山や林のゆ  
沙室の白雲よ海原の空を照らす  
あかき色を照らす海原の輝く山

斗入  
伯先

全 有明山

草の生えくもり海原の時を  
夕暮やうもよ海原の空を照らす  
照らす海原の空や時を照らす

上野  
志々  
叢  
玉蓮

上野 赤城山

夜無曳有明山をよも迷ふ  
あけの首の山やうもよ林の  
あけの首の山やうもよ雪のうも  
赤城山をよもあけの首の山をよも  
あけの首の山をよも赤城山をよも  
あけの首の山をよも赤城山をよも  
あけの首の山をよも赤城山をよも

可厚  
圃更  
宇橋  
一具  
志々  
左衣炭  
巴水

陸奥  
安積山

赤城根や雪降のする五月角

以吉  
素月見

黄多のせうつらつとや安積山

南風

山の井はたけさうめさる梅さ

多代女

赤城のうけや安積のうめ曇

雨考

たつひやたつたつとや安積山

雲帯

たつたつたつとや安積山

曉臺

合致敷の夜は物さる縁のさうらひ

日人

昔田さるや朝さるさるさるさる

一宵

昔のさるさるさるさるさる

谷堆

全  
會津根

全  
會津根

はらりよやうけさるさる

雨考

会津根の雪さるさるのさるさる

多代女

さるさるさるさるさるさる

丑祝

赤出の石口日さるさる

笠着

会津根の遠く晴さるさる

春考

鱈つさの脊さるさるさる

茶静

さるさるさるさるさる

洗志

さるさるさるさるさる

三家

あつさるさるさるさる

以吉

あつさるさるさるさる

會津

出羽  
温海山

越前  
有乳山

龍前  
朝倉山

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

兼持  
士林

肥後  
安藤嶽

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

喜前  
喜前

上野旧名  
安藤嶽

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

喜前  
喜前

山城  
暖峯山

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

吐山  
月舟

公  
暖峯山

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

化竜  
素龍

大和  
佐保山

凍くくや梅のふもささるるの山  
暖峯山や遠入口より菊の香

好く  
一蕙

遠江

小夜中山

訪保山の外は急なや浦とささるる  
まじりや佐保山雅のまじりや

軍太  
子う女

小夜中山は月越ゆるゆるとささるる  
まじりや小夜中山越ゆるゆると

一音  
乙二

中山の松のまじりや月越ゆるゆると  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

壺中

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

南丹

中山の昔ゆるゆるとささるる田原  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

大梅

薩埵嶺  
薩埵嶺

ゆるゆると雨ふるの白き有朝山  
ゆるゆると雨ふるの白き有朝山

全辰



静子鳴や落燈子ある波うら

せしほりや清ハ二白あるさうら

木うらや石をうらまき川五山

きり一羽志きき戻る狭山うら

月星の狭山はまのふらうら

佐渡山の月を足えてる具身が

何ううらの秋よ昔を佐渡のふ

は月うら佐渡の山澄きせ分葉

まき子まきうらやまのふ

いふ葉や静かめうら辰の山

郁賀

柳尾

竹坡

沙明

護物

萬象

二川

如氷

一茶

洗志

武藏 狭山

佐渡

佐渡山

山城

京ノ山

谷 衣笠山

信濃

木曾山

陸奥

○金花山

甲斐

藍ノ山

うらかつく衣笠山一志うら

き流やまぬま山二日のうら

風小葉子まきうら月の夜うら

ま川流木曾のまきうらのまき

まき山や落葉うらまきうら

木まき山やまきうらまきうら

まき山の本所まきうら猫の毛

ころぬ山まきうら牡丹城

平原遙まきうら金ま山

まきうらまきうらまきうら

存義

大梅

獲物

白雄

竹堂

谷堆

素琴

恒凡

其翼

玉屑

佐喜由

夏山のつるをまきわき 麓

さる山や林のたよりいよもい

ぬく気ききと夏山はくくはる

葦汁ききのゆや山聖い

も秋山やきのまはる日あき

山のたけととまのゆき

あまのあか

あまのあか

二とま山のたけととまの川

あまのあか

葛古

平権

護物

葵亭

玉光

百堂

五炊

呉雪

三え女

宇橋

三室山

あまのあか

枝厚

耳梨山

あまのあか

向光

三輪山

あまのあか

巴水

三輪山

あまのあか

月居

三輪山

あまのあか

多代女

三輪山

あまのあか

巨泉

三輪山

あまのあか

美和彦

三輪山

あまのあか

佛朝

江上

四方くささのやまや三上山

鳥頂

丸くくささのやまや三上山

昔く

まじりくささのやまや三上山

舞扇

三上くささのやまや三上山

炉扇

茶葉のまのけけくささのやまや三上山

茶静

日くささのやまや三上山

蒼乳

初雪や三上山のやまや三上山

春器

この山よまじりくささのやまや三上山

岐久守

清射山や三上山のやまや三上山

蘭更

清射山のやまや三上山のやまや三上山

完未

信濃 御射山

三上山

完未

甲斐 白根

くささ山や三上山のやまや三上山

百堂

清射山のやまや三上山のやまや三上山

詠師

雨くささの夜の白根を三上山

春路

百里まじり甲斐の夏の白根を三上山

曉臺

ゆきまじりくささのやまや三上山

圃更

白根を三上山のやまや三上山

吾彦

まじりくささのやまや三上山

曾人

まじりくささのやまや三上山

且臺

まじりくささのやまや三上山

嵐外

まじりくささのやまや三上山

真恒

鹽ノ山



山城  
東山

笠懸へまきくや雪の志を川山  
志くまの心もくまの心くまの心くまの心  
夜露や十束の中一の志  
飯の志も到る心くまの心くまの心  
雪降る月もはくまの心くまの心  
初くまの心くまの心くまの心くまの心  
飛馬の志もくまの心くまの心くまの心  
六月の夜もくまの心くまの心くまの心  
あつた心くまの心くまの心くまの心  
まきくまの心くまの心くまの心くまの心

比良江  
比良嶽

玉光  
首三  
蕙布  
逸水  
茶静  
一司  
長翠  
左世里  
氏原  
曉臺

志子  
日和山

飛弾  
飛弾山

信濃  
一重山

比良伊吹雪をくまの心くまの心くまの心  
妻の心くまの心くまの心くまの心くまの心  
雪降るや志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心  
飛馬山の志もくまの心くまの心くまの心

宇洋  
一耕  
一水  
里湯女  
一具  
巴水  
菊角  
長翠  
加水  
芭丸

加賀  
〇 離ヶ嶽

山城  
〇 挑山

摂津  
〇 須磨山

伊勢  
鈴鹿山

卯一茶や夕暮るせきの一草山  
置かえてふき源一と名ふ山

鈴り岩交りの名根かきまらるる山  
せし雪方の花よけらるる山

挑山や橋をくぐりて入通る  
とく山やまはるる山

挑山やまらるる山  
まらるる山

鈴鹿山  
まらるる山

三百

護物

白雉

其翼

樗良

養里

和水

樗堂

養里

草池

名が  
左の  
入や  
鈴鹿山

出た  
草一や  
鈴鹿山

清や  
草早の中  
あるまらるる山

もの  
ある雪  
ある越人  
鈴鹿山

指針  
の味  
ある二  
日花

す  
針や  
餅後  
庵はるる山

久  
くまらるる  
末の  
松山  
まらるる山

草  
まらるる  
末の  
山  
まらるる山

まらるる  
末の  
山  
まらるる山

省吾

其翠

旬光

梅壽

里湯女

舟靜

淵鯉

一具

蕉雨

陸奥

末松山







丹波  
老ノ坂

山城  
神樂園

相模  
亀ヶ谷

武藏  
神樂坂

近江  
蟹ヶ坂

寝のむすまにけしきくや老の坂

荷の鯨よをくせむぬ老の坂

学ううの母めうすやうう

たふくや老きく源さん神楽園

五月月司のううす原やんう

権らうそのはくはま鬼うう

くうすや老はほのく神楽坂

をくさのいぶののちやうう坂

あき猪の餅もやまや沐楽坂

様ふふる雨の五月月か止る坂

太紙

宇橋

白絲女

玉光

云河裏

月う女

宗讚

耳行

物書

存義

武藏  
四ッ谷

山城  
僧ヶ谷

くし束をくし入のくをくう坂

明月やをくく小坂ハ清の中

ちうの舟もをくはく四ッ谷春

そはの月ううい首さううるの上

吹もくぬ梅もくはくその役う

西の春もくや四ッ谷ハ枝の伸う

一雁もくや春もくはく四ッ谷春

傍ふく言もくはくう南もくはく

傍ふく言もくはくはかんこ

傍正う言もくはくはくはく

地孫

素鶴

霞江

多代女

一蕙

双湖

護助

御美

春器

岐久身

伊勢 杖突坂

松下町の杖つき坂を歩走る

一具

堂や杖突坂へ老を修

周馬

ふらふら杖つき坂を歩

詠席

信濃 森覚床

堂の木や寝る所の床の松

其行

崎ふらふら寝る所の床の松

岐久守

山城 双ヶ岡

世の松を多やあはれうゑの松

三秀

堂や月と双ヶ岡の松

升六

大和 奈良長坂

初雷よ古き坂ゆる男を菊

突疑

あはれ坂や餘りつる山

木雄

出娘はもろき坂越ゆる福の松

津和野 宇井天

甲斐 菅野

あはれ坂や杖つき坂を歩

護物

相模 井戸岩

雨やめをわらう中を歩

里丸

山城 八坂

堂の松や杖つき坂を歩

鶏周

堂の松や杖つき坂を歩

九十

堂の松や杖つき坂を歩

梅價

堂の松や杖つき坂を歩

潮水

堂の松や杖つき坂を歩

護物

堂の松や杖つき坂を歩



○武蔵  
羅司谷

花子んさのきく棒の羅司谷  
崎きやわはし衆の羅司谷  
大さ羅司の取つて事や羅司谷  
操修や衆衆ものさねる羅司谷  
妙法のはまは白くさね坂  
山さるさるさるさるの羅坂  
君もさるさるさるの羅司鬼  
納さるさるさるの羅坂の小雨うら  
夕さるさるさるの羅坂のうらうら  
きさるさるさるの羅坂のうらうら

昌作  
一肖  
一具  
角立  
旬光  
箕山  
暁臺  
士朗  
可瑞  
葛古

○山越  
瓶坂

○倍帳  
木曾坂

○山越  
瓶坂

○通平  
汐見坂

○山城

○日之岡

夕晴の種はさるさるの汐見坂  
河橋の毒風はさるさるの汐見坂  
日のさるさるの汐見坂  
日さるさるの汐見坂  
日のさるさるの汐見坂  
日のさるさるの汐見坂  
日のさるさるの汐見坂  
日のさるさるの汐見坂

巴人  
心流美  
梅壽  
羨之彦  
五繩  
心流美  
湖友  
薩物

。関之部

関ノ戸

扉の戸子持の何さる四月ノ於

女彦

扉の戸をいつくやそよひはくま

蒼乳

関路

ふゆくまにゆきまの雲路が

白雄

そとまきし扉路の何さのくま

雲布

。裏関

くま扉や堂かまあし木立

田都喜

重なる獅子の宿るまきまが

邸賀

くま扉や彼岸の老女五六人

大梅

関家

まきの木のくまくま扉まが

みさ

止知字  
大毛

関守

扉守のくまかまや雀乃子

みさ

。新川

関守の持の先をま秋のふ

乙二

扉守の木の葉のくまかま

書丁

せきまのくまかまのくま

一肖

木枯のきくまかま扉家奇

布雪

鶯の星のくまかま扉家くま

掉歌

夕の柳の枝のくまかま

草均

明星の梅のくまかま

可歌

越前

細泉関 細泉木や種黄くもほく粟の香

吾彦

武藏  
霞ヶ関

はそらそやめてしむおも雨に  
歸る屋の産々深々赤板や

宇橋

上野

横川関

二豆海や産々雲のより  
横川ハ紅葉の中は実実ふら

夜鹿

横川やまゝ東は志つはる栗の月

亀貞

横川の帯ともうや照射人

箕山

陸奥  
伊達木戸

角力丸の志おて帰きこほ達の木戸

暁臺

大木戸ハ竹の法づくさるのたは  
はららるるの雲くく口を伊達の木戸

赤守

伊豆

根府川関

もこ雁のも茂る合ふあや伊達の木戸  
温泉及夫の根府川越る法づく

鶏園

陸奥

名古賞蘭

雲乃木質の福ハ川越るまをさ  
以社や名古賞蘭の波のゆるはる

吾彦

五里のもさるるの深や引板の香

兼溪

辞義のそく文古賞を出る社め風  
専らゆめ名古賞の関はまをさるる

晚菰

河内

鶯ノ関

鶯の関の深くくそめつちん  
くらけすの雲さうさるるし桶の

一肖

五兄

春路

保加多  
孫奈守

武蔵  
栗橋関

栗橋の夏の夜をよみふきく

琴夕

馬の足のゆるり橋のたもと

柳寄

不破関

月より雨をよみよき不破の夏

士朗

いつのまにと柳のたもと

秋拳

よきよきと雨をよみよき不破の関

泥中

後世のたもと

素童

雪のたもと

手年

近江  
小関越

雪のたもと

曉臺

よきよきと雨をよみよき不破の関

宗讚

袖のたもと

一葉

出雲  
手間関

中々小関越のたもと

木雄

春のたもと

米友

近江  
逢坂関

春のたもと

春静

花のたもと

惟九

信濃  
會地関

花のたもと

花紅

春のたもと

菊角

春のたもと

蕉兩

加賀  
安宅関

春のたもと

春踏

久不古  
天阿

紀伊  
紀ノ  
関

陸奥  
白川  
関

標津  
須磨  
関

鮪うまは案位を越す。安宅を

獲るは海にこそと戸棚の案の秋

山にこそと紀の案さう火桶と菊

半つづの月紀のせきさつと秋の持

白川の甲と案を東よ鳴るう鶴

まろ川の舟と案ある東山よ案

白川の案もこそと秋の案

案は海と案は白川の案よ案

初と案は案の案越る日よ

中と案は案もと案と案の案

白雉

女長

召波

圭々

乙二

布席

夏桂

平雄

榮静

吐月

案うまは案位を越す。安宅を

露谷

○啓之部

家路 雉ふつと案位を越す。安宅を

葦村

案の片と案位を越す。安宅を

蒼乳

案は海と案は白川の案よ案

洗志

案は海と案は白川の案よ案

榮静



濱路

春橋の日の影を流し流るる  
流るるや四五十葉の折の  
玉粒の如く雨の音は流るる  
春路の如く雨の音は流るる  
草の如く入る枕の煙は雨の音は  
人の如く入る枕の煙は雨の音は  
歩むる身は流るる葉の如く  
破るる身は流るる葉の如く  
梅の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る  
梅の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る

月臺

砂粒

春路

白雉

草山

羅合

字橋

升六

月丘

箕山

田道

梅の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る  
梅の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る

夜道

舟の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る  
舟の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る

菜静

箕山

春路

長病

掉歌

の歌

千尋女

山路

原山の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る  
原山の如く人の如く入る  
雨の如く人の如く入る

掉歌

の歌

千尋女

伊勢路

常の如く伊勢路の如く入る  
雨の如く伊勢路の如く入る  
常の如く伊勢路の如く入る  
雨の如く伊勢路の如く入る

几董

米佛

波古多



近江路

松崎の雪をふりては越後路の  
雷の音を越後のをまよふ  
と江崎や柳をよみよ山をよ  
と江崎は一母よある田うらるる  
と江崎やよや雨をよきよの売  
近江路やよ自よよ串の餅  
阿の江や稲の中よよよ月  
大元の橋よよよよ本方路  
林よよのよよよよよよ  
よよよよよよよよよよ

其破 護物 葦亭 草夫 曉浦 知牛 磐里 雨翁 荒尔 玉波美

信濃 木曾路

下総 成田道

近江 車道

大和 大和路

越前 越路

羽子はよや昔の御もよよよ  
よよのりや山よよはよめ林田  
まよよ入やよよよよよよ  
まよのけし出てけしや車よよ  
よよまのまよよよよ一車よち  
大和路のまよよまよよ乙よよ  
大和路はよよよよよ九月系  
大和路はよよよよよ神まよ  
大和路へまよよよよ伸す九月系  
よよよよよよや越後のまよ

よよ女 今夜 一葉 椿堂 禾木 葦村 空阿 周行 宇橋 蛙堂

波子知都 奈久也古

近江路

おゆま雪をふりて侍越路うね  
雷の音を越路のまをまゝ  
ま江崎や柳さ〜山まき  
ま江崎ハ一時ふる田うらま  
ま江崎やまや陽さ〜の売  
近江崎やまのま〜串の鮎  
阿ま江崎や稲の中〜つる月  
大元の指さ〜まのぬき  
林ま江崎のぬき〜まのぬき  
ま江崎のぬき〜まのぬき

其破 護物 葵亭 草夫 曉浦 知牛 磐里 閑翁 莞尔 玉藻美

信濃 木曾路

○木曾路 并林

横津 生田森

山城 振ノ森

近江 老曾杜

上巻 笠ノ森

おゆま雪をふりて侍越路うね  
雷の音を越路のまをまゝ  
ま江崎や柳さ〜山まき  
ま江崎ハ一時ふる田うらま  
ま江崎やまや陽さ〜の売  
近江崎やまのま〜串の鮎  
阿ま江崎や稲の中〜つる月  
大元の指さ〜まのぬき  
林ま江崎のぬき〜まのぬき  
ま江崎のぬき〜まのぬき

春輝 春路 双揚 一肖 未葉 護物 逸山

伊波乎加

山城 弘ノ杜

全 淳田森

武藏 塘廻森

下 八幡不知

夕暮のや小枝のうへに波の音

うらやまや鶯の音より冬の日

ほろろくはれ紅のあけを水の上

月消る紅を比くまき 嵐

雨きくま田の睡ふくむあき

西日くまあやうに田の下お茶

阿形婿のあけを獲のぬき

まき風や婿の音を吹起る

杜鶯の音のあけ月を

日くましや八幡まきくま家つま

亀貞

箕山

喜旋

泠水

与洲

秋朝

野海美

宇橋

秋朝

梳林

山城 藤杜

駿河 木枯杜

尾張 阿波手杜

藤のあけや八幡まきくま

鳴経の節も八幡まきくま

下子まきくまのあけや

まきくまのあけや

あけくまのあけや

雨くまのあけや

まきくまのあけや

ほろろくはれ紅のあけを

まきくまのあけや

まきくまのあけや

蕉雨

春踏

大抵

一樓

亀白

棠李

双揚

士朗

如孫

露谷

出典  
○吾妻社

指のまねや吾妻の杜の春の月

逸山

山城  
○祇園林

春のまねや祇園の杜の春の月

素忠

和泉  
信太森

春のまねや信太の杜の春の月

一樓

春のまねや信太の杜の春の月

素忠

新林

春のまねや新林の杜の春の月

素忠

夏野  
○野之部美原牧

石原

春のまねや石原の杜の春の月

白雄

春のまねや石原の杜の春の月

保吉

春のまねや石原の杜の春の月

寄洲

春のまねや石原の杜の春の月

大梅

春のまねや石原の杜の春の月

春彦

春のまねや石原の杜の春の月

辛風

春のまねや石原の杜の春の月

白雄

春のまねや石原の杜の春の月

箕山

阿喜之  
伊波







脈ありしし降や松葉の枝の匂  
 星谷  
 志う水のと雨のふりし松葉系  
 葉静  
 枯れ葉をくらぬ松葉やまきの匂  
 護物

撰津  
 伊那野  
 吟まは雀いさのけ系ぬるふ  
 太即後

武藏  
 入間野  
 ふうんえんえんぬいあまを  
 志守  
 ふうんえんえんぬいあまを  
 会後

上野  
 伊香保野  
 伊香保野や百合の中や温泉の相  
 玉笑  
 伊香保野や百合の中や温泉の相  
 由之

丹波  
 野  
 けはるいしよせのさしとや  
 友國

播磨  
 仰南野  
 仰南野の水をたるとし  
 田都喜  
 仰南野の水をたるとし  
 碓嶺

信濃  
 穂家野  
 けはるいしよせのさしとや  
 碓嶺  
 けはるいしよせのさしとや  
 碓嶺

山城  
 鳥羽野  
 かやの月をのしりし月さし  
 可厚  
 かやの月をのしりし月さし  
 芳汀

鳥羽野  
 陰を刀にちりし松葉のさし  
 曾人  
 陰を刀にちりし松葉のさし  
 箕山  
 牛くしのよるるをねやのさし  
 未木  
 牛くしのよるるをねやのさし  
 淋山

鳥部野

飛火野

遠里小野

伊勢 豊久野

鳥部野の煙もあきの

飛火野の煙もあきの

遠里小野の煙もあきの

伊勢 豊久野の煙もあきの

鳥部野の煙もあきの

飛火野の煙もあきの

遠里小野の煙もあきの

伊勢 豊久野の煙もあきの

鳥部野の煙もあきの

志分

耳行

游流

羨里

来汐

名波

梅佛

子月

下松 子葉野

山城 小原

小全 野

子葉野の煙もあきの

小原の煙もあきの

野の煙もあきの

野の煙もあきの

野の煙もあきの

上

湖友

政二

成美

南涯

至幸

伯先

玄

士朗

樗堂

蒼胤



伊勢

野

崎のわが枯きく極むたの若みか

成美

武藏

野火苗

崎のわの由のいふやうに乾く形

赤女

山城

野火苗の古きやのんまき

馬梁

大原

大原やわがわがまきぬ月と系

ひら

大原やわがわがまきぬ月と系

素志

大原やわがわがまきぬ月と系

田歌喜

大原やわがわがまきぬ月と系

畦堂

陸奥  
首松原

大原や月と系

梅壽

武藏

柳原

いふ書や首の松系ええかく

越見

いふ書や首の松系ええかく

美知彦

いふ書や首の松系ええかく

季道

山城

真首魚

いふ書や首の松系ええかく

ちの女

いふ書や首の松系ええかく

樗堂

いふ書や首の松系ええかく

完未

いふ書や首の松系ええかく

山幸

駿河

不二裾野

いふ書や首の松系ええかく

蒼鼠

寺史  
也  
不

掛津  
昆陽野

麦、杜や不二の穂垂るるる、  
穂垂るるる、  
刈、萱子昆陽野の穂のゆき、  
相色や昆陽野の浦のそと、  
植る田子、  
り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

木燧  
奎議  
若丁  
玉光  
美勢  
護物  
完未  
兼漢  
奥連  
梅壽

伊勢  
曙野

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

武藏  
浅茅原

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

梅壽

近江  
江野

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

燧扇

全  
栗津原

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

雪堂

信濃  
浅葉野

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

雪堂

陸奥  
安達原

り、  
切、  
多、  
ぬ、  
子、

素葉

紫明  
蕉雨

山越 美豆野

ワの世もろくも晴れ家々のは雪 一帯  
裾もろくもむき入 晴野の中を流るる菊

雪のこもて 杖ゆきまじり 晴野のそよ風

雪の杖ゆきまじり 杖ゆきの野 素

雪の杖ゆきまじり 杖ゆきの野 素

侍濃 桔梗原

葉子出る 桔梗の原をよみ 履くは  
枯しき 桔梗の原の 露のうら

全 桐原牧

秋の芳や 桐原の 雪ふりゆく  
相原や 芳のゆく 雪のゆく

山城 美豆野

ワの世もろくも晴れ家々のは雪 一帯  
裾もろくもむき入 晴野の中を流るる菊

白緑女

里場女

景二

方明

五長

士朗

路久

素檠

可厚

玉光

土遠江 味方原

秋の久は 味方原の 九月を  
秋の久は 味方原の 九月を

駿河 三保松原

秋の久は 味方原の 九月を  
秋の久は 味方原の 九月を

遠真 宮城野

秋の久は 味方原の 九月を  
秋の久は 味方原の 九月を

伊与 竹馬

秋の久は 味方原の 九月を  
秋の久は 味方原の 九月を

秋の久は 味方原の 九月を  
秋の久は 味方原の 九月を

護物

摸立

弄化

意分

一樂

谷雄

蓋村

白堆

三子夜

竹馬

山城 朱雀野

朱雀野ハワケ草花々々今ノ下

葵亭

朱雀野ヤ草花々々今ノ下

布雪

耳ニ輝ク草花々々今ノ下

風芝

秋自ツヤ朱雀野ノ傍ノ草花々々今ノ下

食彦

朱雀野ニ此ノ草花々々今ノ下

宇橋

全 標野

此ノ草花々々今ノ下

白雄

志ノ草花々々今ノ下

美彦

志ノ草花々々今ノ下

雀子

志ノ草花々々今ノ下

龜太

志ノ草花々々今ノ下

首三

相模 諸越原

信濃 菅原荒野

相模ノ菅原荒野ノ草花々々今ノ下

箕山

信濃ノ菅原荒野ノ草花々々今ノ下

護物

信濃ノ菅原荒野ノ草花々々今ノ下

素禰

信濃ノ菅原荒野ノ草花々々今ノ下

首古

信濃ノ菅原荒野ノ草花々々今ノ下

玉光



之毛寸

